



会長挨拶 浜本 義文

東京上野の「西郷隆盛」像が

犬を連れている理由



東京の上野公園には、西郷隆盛の銅像があります。特徴的なのは、「犬を連れている」ことです。なぜ、犬を連れているのでしょうか？一般的に、銅像は馬にまたがっていたり、軍服などで正装したり、立派な格好をしていると相場が決まっています。ところが、この西郷銅像は筒袖、薩摩緋の丈の短い着流しに兵児帯を締めた普段着姿で草履履き、愛犬ツンをお供に連れているさまは、実に「維新の三傑」と称される人物とは思えぬ、庶民的な姿で立っています。1877年の西南戦争で西郷が自決した、鹿児島市城山のふもとに立つ西郷銅像は、陸軍大将の軍服姿でサーベルを携え、犬は連れていません。実は、上野に立つ西郷銅像も当初は軍服姿になるはずでした。1889年(明治22年)、大日本帝国憲法発布時に、「朝敵」として死んだ西郷の名誉回復がなされ、政府に残る吉井友実や松方正義ら薩摩藩出身者を中心に呼びかけ、全国2万5000人以上が寄付して西郷銅像が建立されることとなりました。しかし、皇居前に軍服姿の像を建てることには政府内で「西南戦争を連想させる」と難色がありました。弟の西郷従道らが「皇居を見下ろすのは畏れ多い」と、場所は現在の上野に変更になりました。また、軍服姿への批判に対しては、従弟の大山巖が欧州留学中にイタリアで見た、シャツ1枚の姿で民衆を率いるガリバルディ(イタリアの愛国者で、1859年、イタリア統一戦争に参加、翌年、赤シャツ隊を率いて進撃、南イタリアの統一に道を開きました)の像にひどく感銘を受け、普段着の像をつくることを提案しました。その結果、銅像は1897年(明治30年)に完成しました。顔は有名な彫刻家、高村光雲が、胴体は岡崎雪聲、愛犬は後藤貞行が原型木彫を担当しました。さて、この西郷さんの銅像は、どう見ても犬を散歩させているようにしか見えませんが、実はこれ、山野に兎狩りに出かける姿なのです。1873年(明治6年)、いわゆる「征韓論論争」に敗れて下野した西郷は、桐野利秋らとともに鹿児島に帰り、「私学校」を設立しましたが、子弟教育は桐野らに任せ、西郷は晴耕雨読の生活に入りました。鹿児島各地の温泉に浸かり、狩猟さんまの日々を過ごしていました。銅像はこの頃の姿でありました。明治政府の参議であった西郷は、激務のための運動不足とストレスから体重が増え続け、優に100キロは超えていました。太りすぎて、胸の痛みを訴えるようになった西郷を明治天皇はいたく心配し、ドイツ人医師ホフマンを遣わして診察させました。ホフマンは現在でいう「メタボ」と診断、西郷にダイエット治療を施しました。下剤の服用と運動推奨です。その後、東京の街で犬2~3匹を連れ歩く西郷の目撃談が多数残っています。西郷の犬連れの散歩は、兎狩り

やダイエットのためだったというのが真相のようです。また、西郷は生き方に不器用な故、巨大なストレスをかわす術を十分に持ち合わせていなくて、対人関係に悩んでいたようです。こうしたことが、誠意を持って接すれば決して裏切られることのない犬たちへの深い愛情につながり、犬を連れての散歩が孤独感を解消してくれると思ったのかもしれない。犬連れの西郷像の大きな背中には、英雄ゆえの孤独がにじんでいるようです。

【幹事報告】

- 例会休会 長崎RC 4/28(木)
長崎出島RC 5/6(金)
- 例会変更 長崎南RC、
長崎出島RC 4/22(金) 合同例会
ホテルニュー長崎



幹事
西岡 克之

- 今年度のコロナワンコイン募金は、現在29,341円です。引き続きワンコイン募金のご協力を宜しくお願いたします。
- 次年度のプログラムを作成中です。卓話をして頂ける方がいらっしゃいましたら、事務局 尾野までご連絡ください。
- 賀寿例会が5月11日(水)にアストピアで18時~ 神事、18時30分~ 賀寿例会を実施いたします。出欠のご記入を宜しくお願いたします。

今後の
予定

- 4月20日(水) イニシエーションスピーチ
花田潔会友
- 4月27日(水) 地区研修・協議会報告
- 5月4日(水) 祝日 休会

ニコニコBOX



ニコニコ発表
南里会友

浜本:長いようであっという間に4月を迎え、今年度もあと2ヶ月半となりました。最後のゴールまで気を緩めず、頑張りたいと思います。

西岡:本日は、暑いですね。体調に用心して下さい。

大坪:先日はお祝、ありがとうございました。本日の例会、楽しみたいです。

田中(紀):何事もなく、元気に楽しくやりましょう。

田中(徳):本日、記念事業第一回目会議に出席して下さい下さった会友の皆さん、ありがとうございます。これから全会友の方々に御協力お願い致します。

馬場崎:本日も宜しくお願いします。

丸木:本日の卓話、IM報告 浜本会長、西岡幹事、よろしくお願致します。

三原:先週は急きょ出張が入り、例会をドタキャンしてしまいました。大変申し訳ありませんでした。本日もよろしくお願致します。

森(正):お疲れ様です。桜の季節も終わり、夏を感じる暑さですね。体調管理に努めたいと思います。本日は宜しくお願いします。

山口(裕):最近「腰痛治療」の為、例会の欠席が多く申し訳ございません。早く治療が終了出来るように頑張りたく思います。

小計:10名/¥28,000 累計:303名/¥823,200



浜本義文会長



西岡克之幹事



IM開始前の会場の様子 カンパーナホテル



開会宣言
IM実行副委員長 山下 実



歓迎の言葉
IM実行委員長 吉田 泰之



来賓紹介
ホストクラブ会長 山下 克己



とこれからの展望
100周年
岩永 信昭
パストガバナー 岩永 信昭



出席クラブ紹介
ガバナー補佐 張本 民雄



ガバナー挨拶
2740地区ガバナー 塚崎 寛

基調講演「ロータリーの軌跡とこれからの展望」

(パストガバナー岩永信昭) の概要

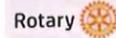
ポール・ハリスの偉大な点…その構想と行動力。人の意見に耳を傾け、良いと思ったところは、すぐに取り入れる。クラブの枠を超え拡大にひた走り、自らも伝道師となる。クラブ創設当時は親睦と互惠のみの活動でした。その後、対社会活動(奉仕)の提唱をします。奉仕哲学の概念普及に努め、身障者救済活動(社会奉仕)に傾倒し、ロータリーの拡大に奔走します。このようなポール・ハリスの思考の柔軟性がその後のロータリーの発展に大きく寄与したと岩永パストガバナーは述べています。ロータリーは、第一次世界大戦時に国際奉仕部門が設立され、四大奉仕が確立。1978-79年度「保健、飢餓追放および人間性尊重補助金」プログラムが開始され、そこから派生したポリオ撲滅プログラムによりロータリーは世界規模の人道団体奉仕へのかじ取りを行うようになりました。日本では、1920年10月に東京ロータリーが誕生。その後、主要都市に拡大しますが、戦争により1940年9月に脱退。1949年に復帰。経済成長と共に急激に拡大し、一気に世界第2のロータリー大国となりますが、その後、景気の低迷と共に会員数の大幅な減少に見舞われる。日本にロータリーが根付いた理由として、岩永パストガバナーは、ロータリー草創期から示された、職業倫理、奉仕の哲学が「三方よし」「己の欲せざるところは人に施すことなかれ」などという日本人の道徳観と合致したためと述べています。元気なクラブづくりのためにクラブリーダーシッププラン(CLP)が提唱されます。①クラブの5年後の姿を思い描く。②年度目標を立て、ロータリークラブセントラルに輸入する。③クラブ協議会を通じて全会員の積極的参加を促し、情報を伝える。④クラブ内でオープンなコミュニケーションを図る。⑤後継者を育て、スムーズな引き継ぎを図る。⑥クラブの運営方法を反映させて、細則を独自に修正する。⑦会員同士の交流を深める。⑧会員が心から関心をもてる活動に参加できるようにする。⑨ロータリーのリーダーとなる人材を育てる。⑩クラブ運営に必要な委員会を設置する。100周年を迎えた頃、肥大、マンネリ化した組織、制度に何らかの改革の必要性が論じられる背景があって、その起爆剤のためのCLPが提唱されるようになった。CLP委員会構成の利点としては、クラブの役割、仕事明確化。機能的で少人数クラブに向いている点が挙げられる。変わりゆく職業奉仕。奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務は、すべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。典型的な日本の職業奉仕論。職業奉仕はロータリーの金看板です。職業を通じて社会に奉仕するのがロータリーですから、本業を立派にやればそれでよいということです。ロータリーはI Serve、We ServeはLに任せれば良い。報酬を得るサービスが職業奉仕、無報酬のサービスは社会奉仕。職業を持たないクラブは、職業奉仕ができない。戦略計画から行動計画へ。私たちは「世界を変える行動人」として強い目的意識を共有しています。一世紀以上前、私たちは、人と人とのつながりを礎とする奉仕のリーダーシップという新しいモデルの先駆けとなりました。今日、このつながりは、世界に広がるネットワークとなって、文化間・言語間・世代間・広域間に橋を渡し、より良い世界のビジョンを分かち合っています。私たちは行動人として、このビジョンの実現には計画が必要であること

を知っています。今後5年間のロータリーの計画は、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的な関わりを促す」「適応力を高める」ことです。戦略計画、中核的価値観。ロータリーという組織の考え方と方向性を定める原動力は、5つのキーワードで語られます。すなわち、奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップです。中核的価値観を具体的に実践するには、生涯にわたる友情をはぐくみ、約束を守り抜きます。様々な考え方をつなぎ、リーダーシップと職業のスキルを活かし、地域社会の問題に取り組みます。クラブ戦略計画はつまるところ良いクラブ、活気あるクラブを長期的視野に立って造り上げていくための目標と実践です。では、具体的に何を話し合うか例を挙げると、目標会員数、会員増強、退会防止のための具体的方策、新たな奉仕プロジェクトの立ち上げ、会費の問題、周年行事に関わる様々な計画、クラブ委員会構成の見直し、例会の在り方、同好会の充実などなどです。「公共イメージと認知度の向上」について何をなすべきか。地元メディアに対する積極的アプローチ、ただ売り込むだけでなく、逆にメディアが取材したくなるような奉仕活動を立案する。メディア側の実務担当者との信頼関係を構築する。SNSを利用してロータリーをPR。フェイスブック・インスタグラムなどを利用して、つながっている外部の方々にロータリーを紹介する。変化していくロータリーにどう対応するか。従来までの知識、常識だけに捉われることなく、3年に1度の規定審議会、さらにはRI理事会決定により刻々と変化していくロータリーをまず知らなければなりません。ロータリーの友・RIのホームページ・手続き要覧・ガバナー月信などを通じて新たな情報に敏感にならなければいけないと考えます。ロータリーでは奉仕理論を重視します。さらにその土台に立脚した行動も大事にしています。外部の方々にロータリーが何をしているのか、どういう団体なのか、どういう人たちがいるのかなど理解してもらうためにも私たちは行動をしなければならないのです。これは今、強く求められている公共イメージと認知度の向上に直結します。今のそして近い将来のロータリーの潮流。先進国の会員数は減少し、発展途上国では増加の一途。ポリオ撲滅と未来の夢。6つの重点項目にしばった人道的奉仕への特化。会員資格・出席規定・例会頻度の規制緩和を進める。例会出席より奉仕活動への参加を重視。ロータリー学友の二重籍を認め、さらには会員資格を緩和して、より広く会員を募る。そのためには、クラブ会費を安くする必要性。2019年規定審議会でローターアクターもロータリアンになれることが決定しました。今、クラブに求められているもの。今後2022年手続き要覧に掲載される標準ロータリークラブ定款・推奨ロータリークラブ定款・推奨ロータリークラブ細則をまだ適用されていないクラブは、できるだけ早く新しい定款・細則を作成すること。クラブ戦略計画の立案にとりかかること。さらなるIT化を推進すること。できればMY ROTARYへの会員登録、ロータリークラブセントラルへの着実な入力および更新。女性初のRI会長が誕生します。ロータリーの新しいキーワード、DEI→Diversity(多様性)Equality(公平性)Inclusion(包摂)。多様性を重んじ、年齢・人種・肌の色・能力・社会的地位・文化・性的指向・性自認に関わらず、あらゆる背景をもつ人の貢献を称える世界的グローバルネットワークの確立を目指します最後にロータリー衛星クラブについて。ロータリー衛星クラブ設立の動機、新しいロータリークラブを作りたいけど十分な数の創立会員がいない、ロータリークラブに入りたいたけど敷居が高い、例会時間の都合が合わない、ロータリー学友の仲間たちがいるけど一緒に活動できる場が欲しいという声に応えるために衛星クラブの設立が

考えられました。実際に今年度は佐世保北RCがスポンサーとなり、「佐世保北フレンドシップロータリー衛星クラブ」が誕生しました。ロータリー衛星クラブの特徴。スポンサーとなる親クラブが必要です。衛星クラブの会員は、自動的に親クラブの会員となりますが、もちろん、衛星クラブの立派な会員でもありますので、その意味では二重籍を認めた形となります。親クラブにとっては、会員増強につながるメリットがあります。会員数が順調に増えていった場合、衛星クラブのままなのか、ロータリークラブに移行するのか選択することができます。会長は衛星クラブでは議長と称されます。



最初集った4名



4人のロータリー先駆者たち
ガスターバス・ローア
シルベスター・シール
ハイラム・E・ショーラー
ポール・P・ハリス

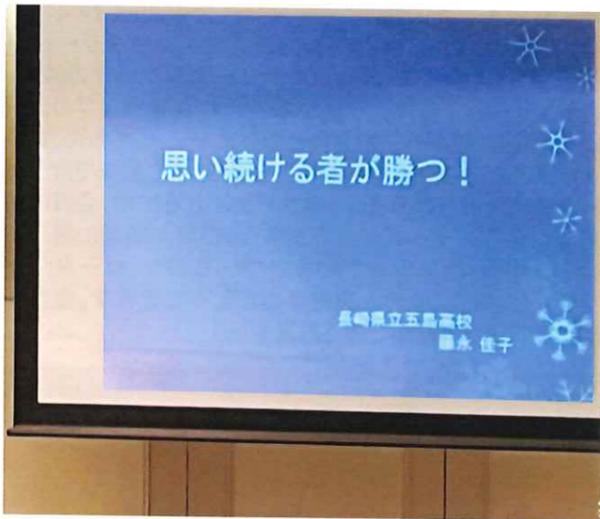


女性初のRI会長
ジェニファー・E・ジョーンズ氏
Rotary

女性初のRI会長 ジェニファー・E・ジョーンズ氏



基調講演が終わって
福江ロータリークラブより感謝の花束贈呈



記念講演「思い続ける者が勝つ！」
 全国都道府県対抗女子駅伝 長崎県代表監督
 長崎県立五島高等学校教諭 藤永 佳子氏



アトラクション

福江神楽
 住吉神社神楽保存会



講評
 ガバナー補佐 梅本 義信



講演の前に謎解き
 アフリカでは干ばつになった時に雨乞いをしますが、
 100%の確率で雨が降ります。それは、なぜでしょうか？



記念講演を終えて
 福江ロータリークラブより感謝の花束贈呈



IM参加の会友の皆様、大変お疲れさまでした!!

司会 / 中野雅和
 写真撮影 / 早崎 悟

創立 / 昭和49年4月30日
 承認 / 昭和49年5月22日
 例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
 例会場 / 長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局 / 長崎市目覚町8-11-301
 TEL843-6635/FAX845-9411
 URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	出席率
3月30日	38	26	9	1		77.1	
4月13日	38	28	9		1		75.7

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	81.5	79.5	81.8	78.6	74.3	76.3	0	0	81.6	81.1	0	85.3
本年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6					